



春

☆☆ 3学期の主な行事等を紹介します ☆☆



幼稚部 合同遊び

幼稚部では、合同遊びの時間に簡単なルールを設定した遊びに取り組んでいます。オニごっこをはじめ、それをアレンジしたしっぽオニ、えいごオニなど、元気いっぱい走り回って遊んでいます。かくれんぼや卓上ゲームも子どもたちの間では大人気です！ルールがある遊びを通して、コミュニケーションの大切さや相手を思いやる気持ちを少しずつ学んでいます。友達に対して初めは遠慮気味でしたが、日々一緒に遊ぶ中で積極的に遊びに誘ったり、様々な表情を見せて友達へ関わったりする姿が見られるようになりました。



< かくれんぼ >



< オニごっこ >



< 卓上ゲーム >



小学部 節分



2月2日（金）、今年も節分会を行いました。今年の豆まきは、幼稚部と乳幼児相談の友だちも参加して、にぎやかな豆まきになりました。子どもたちが、「心の中の鬼を追い出そう！」と、追い出したい鬼の発表をしました。1年生は「いやいや鬼」、3年生は「ねむたい鬼」、4年生は「宿題いやいや鬼」。そして、「鬼は外、福は内！」大きな声で練習をしました。中庭に出ると…強そうな鬼が…子どもたちは、鬼の姿を見てびっくり！怖くて鬼に近づけなかったり、「鬼は外」と言いながら勇敢に鬼に豆をまいたり、どうにか鬼を追い払うことができました。最後に、みんなで写真撮影📷 鬼が教頭先生だと分かり一安心していました(^^);



中学部 学校間交流



2月2日（金）、生徒たちが楽しみにしていた久留米聴覚特別支援学校とのお互いのコミュニケーションを図りながら、お互いのコミュニケーション方法を知るために交流へ行ってきました。10月末の九州地区聾学校体育・文化連盟福岡大会から約3か月ぶりの再会です。学部全体で自己紹介を行った後、グループ活動となりました。まず、お互いのコミュニケーションを知るために、積み木を高く積み上げていく活動を行いました。学年別の活動として、2年生は理科、3年生は国語の授業と一緒に学習しました。普段は一人で受ける授業でも、今日は久留米の同級生と一緒に学習することができ、短歌を作って発表したり、協力して実験に取り組んだりして、楽しい授業になりました。給食も全員で食べることができました。昼休みは 本校の提案で風船バレーを楽しみました。いつもの昼休みの過ごし方を、久留米の中学部のみなさんと一緒に活動することができ、思い出に残る学校間交流の学習となりました。



高等部 職業科 校外販売会

2月27日(火)に産業工芸科と被服科の生徒たちが校外販売を実施しました。毎年、3学期にコープさが生協様の店舗の一角をお借りして、販売会を行っています。



事前に手話サークルや関係機関にチラシを配布していたこともあり、手話で挨拶をしてくださるお客様が何人も来店されました。また、にぎわっている様子を見て他のお客様も足を止めてくださり、たくさんの品物をお買い上げいただきました。手話サークルに通っている方に手話で話しかけてもらい、生徒たちも嬉しそうに会話を楽しむことができました。地域の方々にも本校のことや手話のことを知って、関心をもっていたことが、生徒たちの社会参加や自立にもつながっていくものと思います。



< 準備の様子 >



< 被服科の販売 >



< 産業工芸科の販売 >



寄宿舎 校外活動



1月9日(火)に公共交通機関などを利用して、佐賀市中央大通りや佐賀駅周辺へ校外活動に出かけました。

目的は、①公共交通機関の利用やマナーの習得、②計画的に時間やお金を使うことができるようになること、そして聴覚障害者サポートセンター(みみサポ)への見学をとおして、③卒業後に様々な相談ができる場所があることを知り、利用することができるようになるためです。生徒たちは計画どおり、検索していたお店で注文から支払いまで行うことができました。また、サポートセンターでは丁寧な説明と様々なブースを見学させていただき、とても有意義な校外活動となりました。



巡回相談は随時受け付けています

< 障害のある子どもの学校生活支援事業 >



～ 支援会議への出席や地域の学校への支援など・発達障害に関するご相談ください ～

幼稚園・こども園・保育園や小・中・高等学校等に職員を派遣し、子どもの実態把握や支援方法の改善についてお手伝いをしています。聴覚障害はもちろん、発達障害に関する相談にも対応しています。

幼児児童生徒の授業の参観と支援方法の助言、研修会の講師等のニーズに応えています。電話・FAX・メール等で「支援部」までお気軽にご相談ください。

TEL:0952(30)5368 FAX:0952(34)1043
MAIL: rougakkou@education.saga.jp